

景観資源の名称:

きゅうあらいけじゅうたく

旧新井家住宅

所在地: 長瀬町 大字長瀬

建築物

紹介文:

旧新井家住宅は、18世紀中頃に建てられた養蚕農家です。古い養蚕農家の面影を今に伝える貴重な建物として、昭和46年(1971)に国の重要文化財に指定されました。この建物の大きな特徴は、屋根が板葺だということです。下地となる竹の上に長方形の薄い栗板を重ね、石で押さえた【板葺置石屋根】です。かつて、秩父地方で多く見られましたが、現在はこの旧新井家を残すのみです。

アクセス 長瀬 駅より徒歩 にて10分 /

紹介文献

関連URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名 受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 国指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 国・地方公共団体

所有者名 長瀬町

設計者

施工者

時代区分 江戸 竣工年(西暦) 1745年

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開 ※該当するものに×が表示されます。(訪問見学注釈) 開館時間: 午前9時～午後10時休館日: 毎週火曜日(火曜日が祝祭日の場合は翌日)、
12月28日～翌年1月4日、設備点検日データ
入力者
情報

入力担当市町村名

長瀬町

入力担当部所名

町民課 環境衛生担当

最終更新年月日

2013.8.6

情報初期登録年月日

2007.3.22